



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

2014年3月期 決算補足資料

2014年5月23日

株式会社ケアサービス
(JASDAQ 2425)

- P.3 2014年3月期 決算概要

- P.14 2015年3月期 業績予想概要

- P.18 参考資料



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

2014年3月期 決算概要

2014年3月期実績（対期初予想比）

■ 売上高

- 介護事業（通所介護）における新規出店計画の未達（計画6事業所に対し、実績1事業所）

■ 営業利益・経常利益・当期純利益

- 売上高未達による売上総利益の減少
- 新規システム構築に先駆けた調査・コンサル等付帯費用の拡大
- 幹部社員の招聘に係る費用の拡大

(百万円)	14/3月期 期初予想		14/3月期 実績		対期初予想比	
	13-5-15付	構成比	14-5-9付	構成比	増減額	増減率
売上高	7,480	100.0%	7,342	100.0%	△ 138	-1.8%
介護事業	5,680	75.9%	5,356	73.0%	△ 324	-5.7%
エンゼルケア事業	1,412	18.9%	1,602	21.8%	190	13.5%
フォーライフ事業	388	5.2%	383	5.2%	△ 5	-1.3%
営業利益	317	4.2%	224	3.1%	△ 93	-29.3%
経常利益	307	4.1%	219	3.0%	△ 88	-28.7%
当期純利益	175	2.3%	117	1.6%	△ 58	-33.1%

2014年3月期 決算サマリ (対前期比)

- 売上高 対前期比 6.2%増収
 - 新規出店及び既存店の売上増
- 営業利益 対前期比 43.1%減益
 - 賞与など人件費の増加
- 当期純利益 対前期比 52.2%減益

(百万円)	13/3月期		14/3月期		対前期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
売上高	6,912	100.0%	7,342	100.0%	429	6.2%
売上総利益	1,135	16.4%	1,057	14.4%	△ 77	-6.8%
販売費及び一般管理費	741	10.7%	833	11.4%	92	12.5%
営業利益	393	5.7%	224	3.1%	△ 169	-43.1%
経常利益	389	5.6%	219	3.0%	△ 170	-43.7%
特別利益	59	0.9%	-	-	-	-
特別損失	17	0.3%	-	-	-	-
当期純利益	244	3.5%	117	1.6%	△ 127	-52.2%

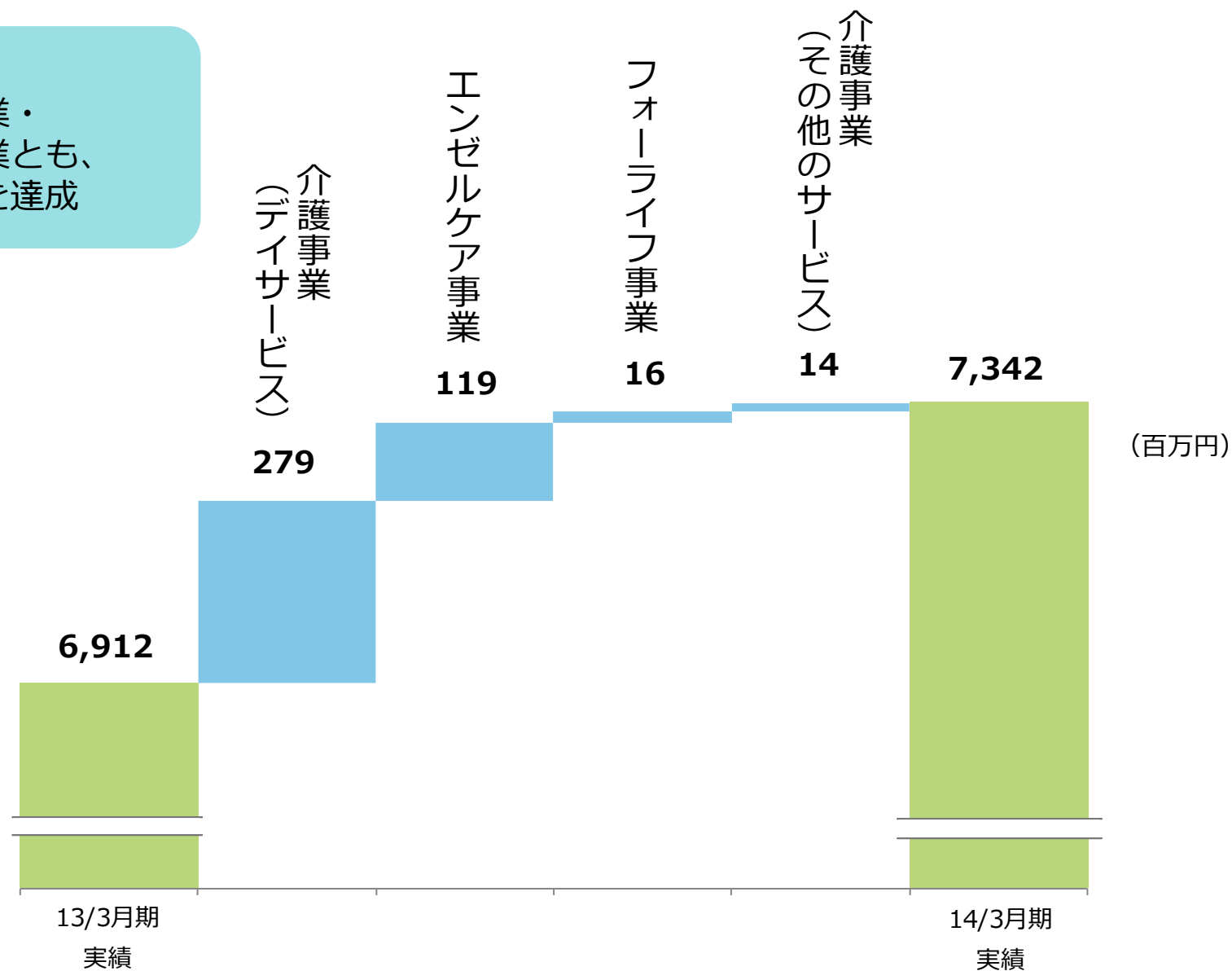
2014年3月期 事業別業績概要

- 介護事業 対前期比 24.6%減益
- エンゼルケア事業 対前期比 4.1%増益
- フォーライフ事業 対前期比 35.0%減益

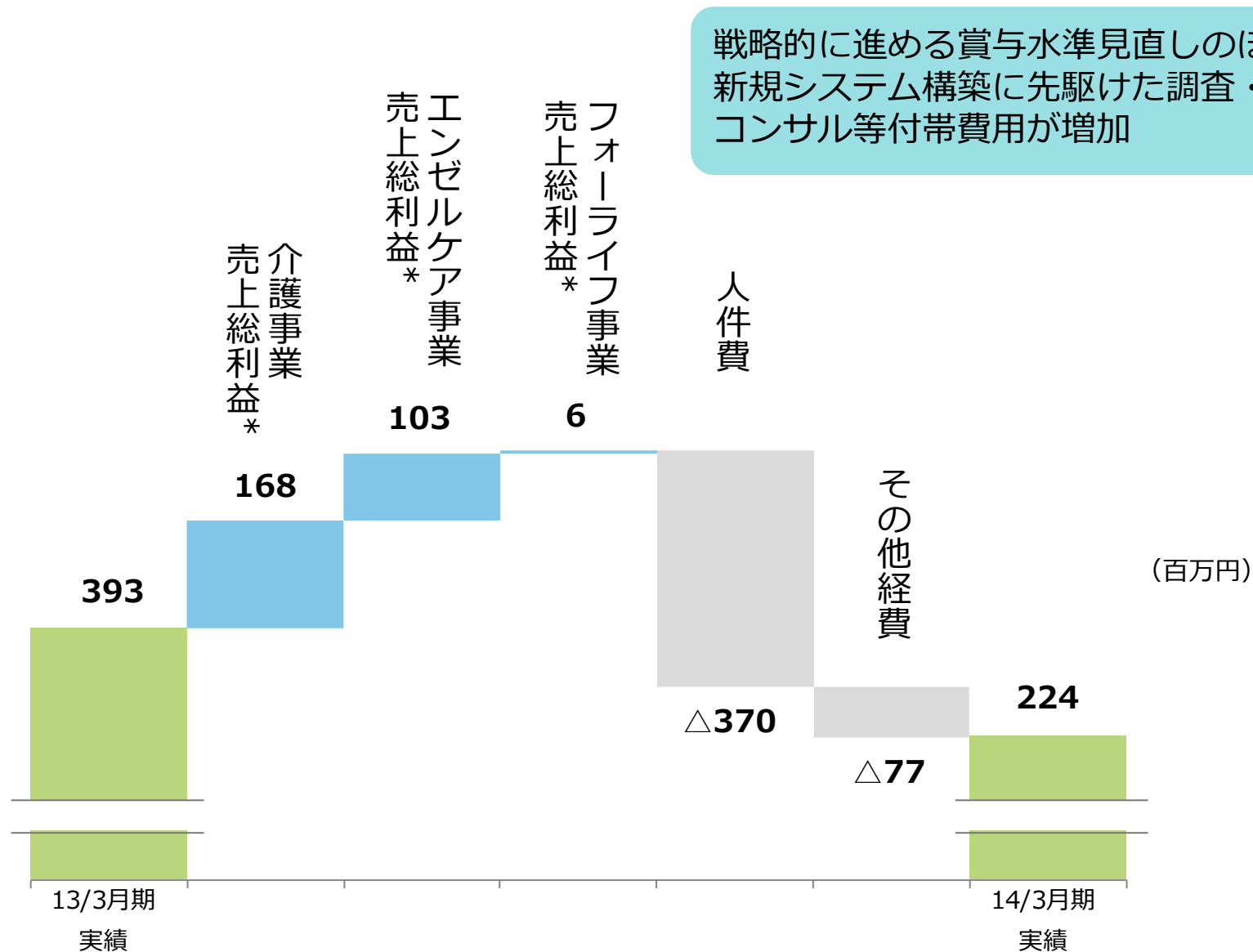
(百万円)	13/3月期		14/3月期		対前期比	
	実績	対売上高 構成比	実績	対売上高 構成比	増減額	増減率
売上高	6,912	100.0%	7,342	100.0%	429	6.2%
介護事業	5,063	73.3%	5,356	73.0%	292	5.8%
エンゼルケア事業	1,482	21.4%	1,602	21.8%	119	8.1%
フォーライフ事業	366	5.3%	383	5.2%	16	4.6%
セグメント利益	989	14.3%	858	11.7%	△ 130	-13.2%
介護事業	531	10.5%	400	7.5%	△ 130	-24.6%
エンゼルケア事業	409	27.6%	426	26.6%	16	4.1%
フォーライフ事業	48	13.2%	31	8.2%	△ 16	-35.0%
調整額	△ 596	-8.6%	△ 634	-8.6%	△ 38	6.5%
営業利益	393	5.7%	224	3.1%	△ 169	-43.1%

2014年3月期 売上高の増減分析

デイサービス・
エンゼルケア事業・
フォーライフ事業とも、
対前期比で増収を達成



2014年3月期 営業利益の増減分析



*注意： 人件費を除いた売上総利益額です

2014年3月期末 貸借対照表サマリ

(百万円)	13/3月期末		14/3月期末		対前期末比 増減額
	実績	構成比	実績	構成比	
流動資産	2,376	76.2%	2,319	72.6%	△ 57
現金・預金	1,165	37.4%	1,092	34.2%	△ 72
売掛金	1,051	33.7%	1,093	34.2%	42
固定資産	742	23.8%	874	27.4%	132
有形固定資産	357	11.4%	338	10.6%	△ 18
無形固定資産	52	1.7%	181	5.7%	129
投資その他の資産	332	10.7%	354	11.1%	22
資産合計	3,118	100.0%	3,193	100.0%	74
流動負債	1,554	49.9%	1,314	41.2%	△ 240
買掛金	152	4.9%	147	4.6%	△ 4
短期借入金	300	9.6%	300	9.4%	0
1年以内返済予定の 長期借入金	222	7.1%	197	6.2%	△ 24
固定負債	487	15.6%	761	23.9%	274
長期借入金	278	8.9%	449	14.1%	171
負債合計	2,042	65.5%	2,076	65.0%	34
株主資本	1,076	34.5%	1,116	35.0%	40
資本金	205	6.6%	205	6.4%	0
資本剰余金	138	4.4%	138	4.3%	0
利益剰余金	733	23.5%	829	26.0%	96
評価・換算差額等	△ 0	0.0%	0	0.0%	0
純資産合計	1,076	34.5%	1,116	35.0%	40
負債・純資産合計	3,118	100.0%	3,193	100.0%	74

【ご参考】自己資本比率の推移

- 13/3月期末 34.5%
- 14/3月期末 35.0%

2014年3月期 キャッシュ・フロー計算書サマリ

(百万円)	13/3月期 実績	14/3月期 実績	対前期比 増減額
税引前当期純利益	431	219	△ 212
減価償却費	140	126	△ 13
売上債権の増減額	△ 49	△ 42	7
仕入債務の増減額	24	△ 4	△ 29
その他	△ 99	△ 283	△ 183
営業活動によるキャッシュ・フロー合計	446	14	△ 431
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 45	△ 87	△ 42
借入金の増減額	△ 149	146	295
配当金の支払額	△ 20	△ 21	△ 0
その他	△ 65	△ 125	△ 59
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 235	△ 0	235
現金及び現金同等物の増減額	165	△ 72	△ 237
現金及び現金同等物の期末残高	1,165	1,092	△ 72

■ 事業別事業所数の推移

(事業所数)	13/3月期末				14/3月期末				対前期末比 増減数
	新規	移転 統合	閉店	期末 事業所数	新規	移転 統合	閉店	期末 事業所数	
介護事業	8	2	1	79	2	0	0	81	2
通所介護サービス	3	2	1	51	1	0	0	52	1
うち、Aタイプ導入店舗	0	0	0	0	24	0	0	24	24
うち、認知症対応型	0	0	0	3	1	0	0	4	1
訪問入浴サービス	2	0	0	13	1	0	0	14	1
その他サービス	3	0	0	15	0	0	0	15	0
エンゼルケア事業	2	0	0	18	2	0	0	20	2
フォーライフ事業	0	0	0	3	0	0	0	3	0

■ 事業別従業員数の推移

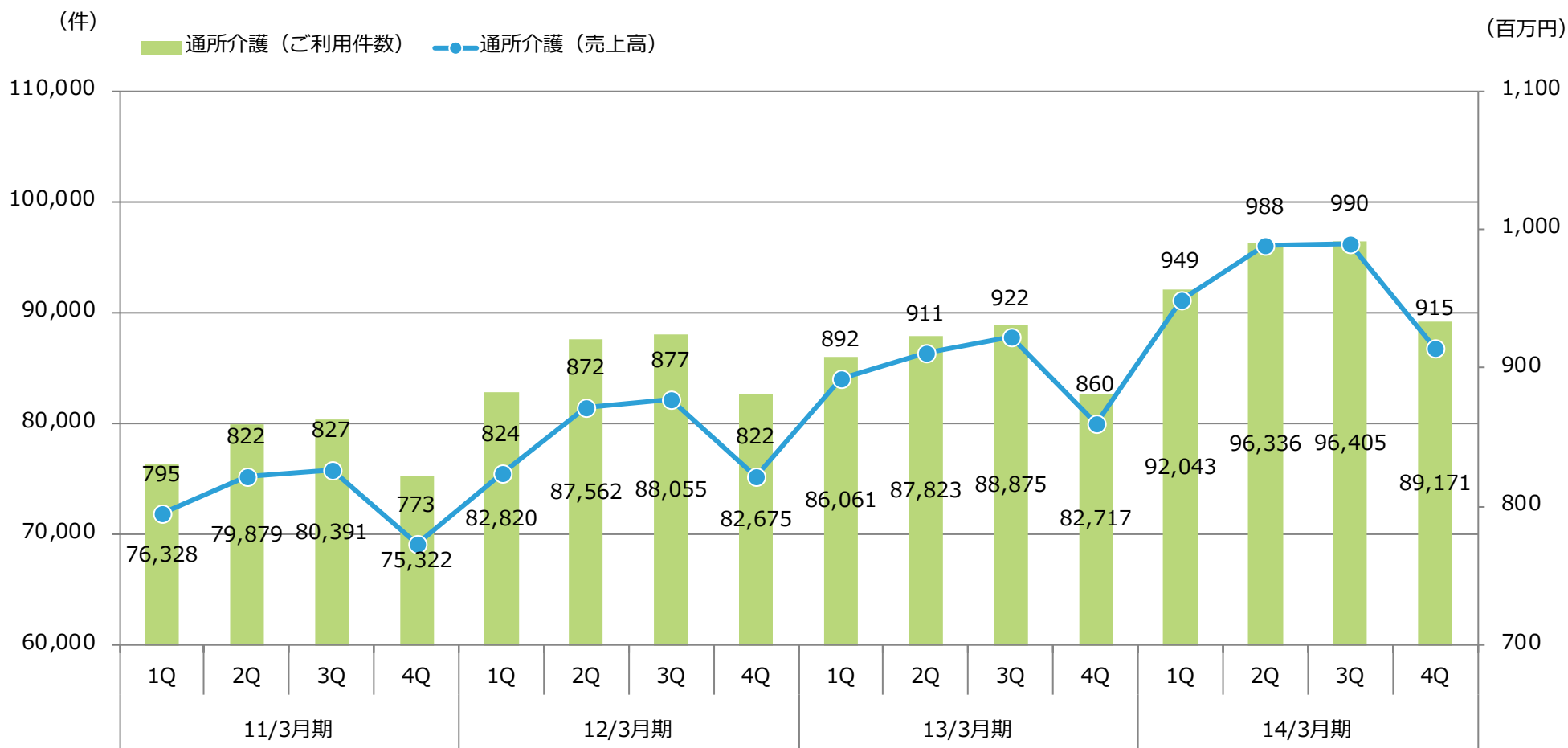
(人員数)	13/3月期末	14/3月期末	対前期末比 増減数
介護事業	844	905	61
エンゼルケア事業	170	182	12
フォーライフ事業	45	54	9
合計	1,089	1,141	52

介護サービス別売上高とご利用件数の推移

- 事業所開設、効率化に向けた統廃合などにより、売上高、ご利用件数ともに増加

	12/3月期 実績			13/3月期 実績			14/3月期 実績		
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期
売上高【百万円】									
介護事業	2,431	2,440	4,871	2,557	2,508	5,065	2,684	2,629	5,313
通所介護	1,696	1,699	3,395	1,803	1,775	3,578	1,937	1,905	3,842
訪問入浴	504	503	1,007	516	489	1,005	513	496	1,009
その他	231	238	469	238	244	482	234	228	462
ご利用件数									
介護事業	244,255	243,440	487,695	250,412	245,703	496,115	264,603	258,556	523,159
通所介護	170,382	170,730	341,112	173,884	170,755	344,639	188,379	185,576	373,955
訪問入浴	36,561	34,741	71,302	37,301	35,343	72,644	37,256	36,070	73,326
その他	37,312	37,969	75,281	39,227	39,605	78,832	38,968	36,910	75,878

介護事業（通所介護） ご利用件数の推移





介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

2015年3月期 業績予想概要

2015年3月期 業績予想サマリ

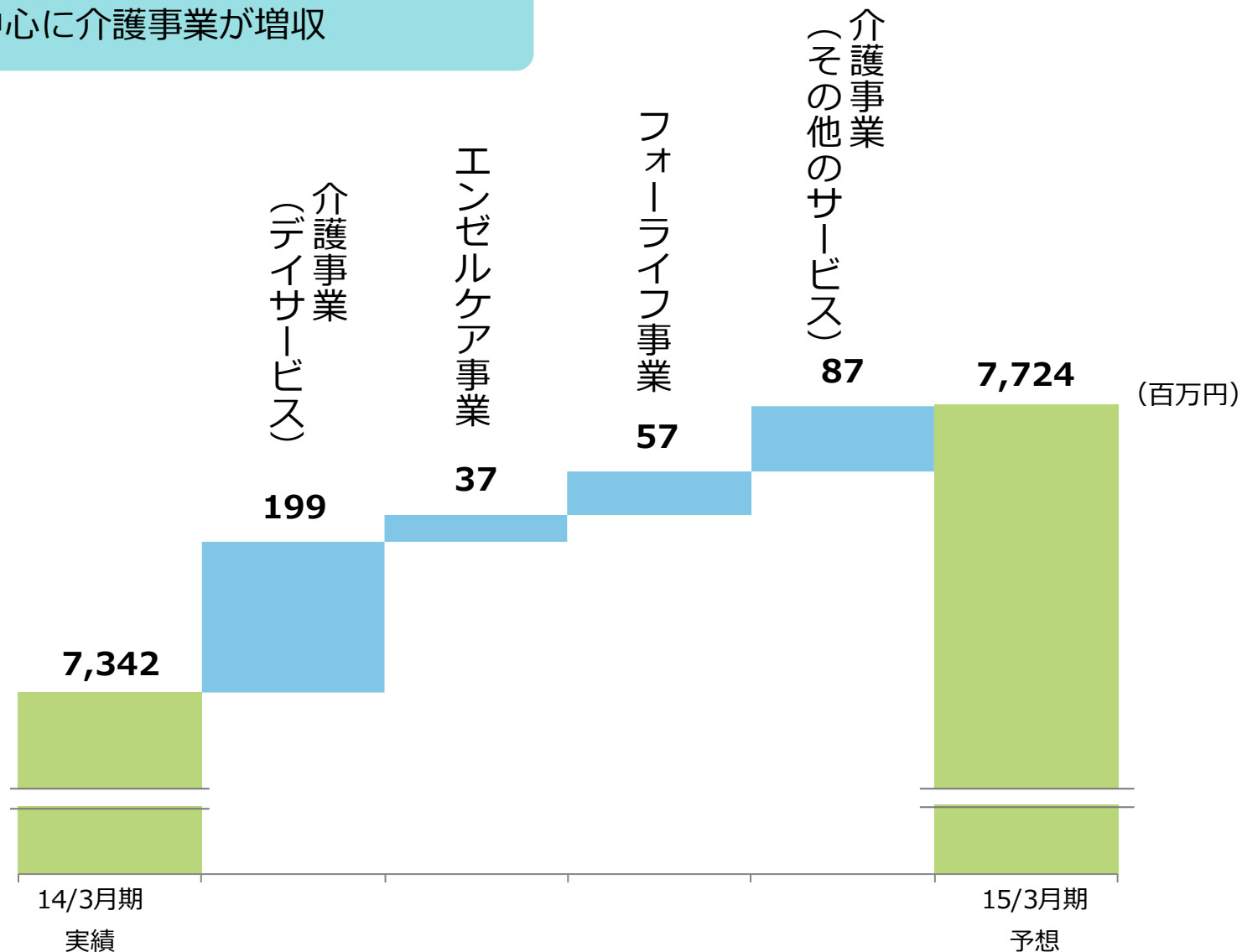
- 事業所開設等による介護事業の増収、稼働率の更なる改善に伴うエンゼルケア事業及びフォーライフ事業の増収を前提
- 上記、増収に伴う増益を前提

	(単位)	14/3月期			15/3月期			対前期比	
		上期実績	下期実績	通期実績	上期予想	下期予想	通期予想	増減額	増減率
売上高	(百万円)	3,636	3,705	7,342	3,786	3,938	7,724	381	5.2%
介護事業	(百万円)	2,706	2,650	5,356	2,789	2,854	5,644	287	5.4%
エンゼルケア事業	(百万円)	739	862	1,602	794	844	1,639	37	2.3%
フォーライフ事業	(百万円)	189	193	383	201	238	440	57	14.9%
営業利益	(百万円)	133	91	224	104	173	277	53	24.0%
経常利益	(百万円)	129	90	219	98	168	266	47	21.5%
当期純利益	(百万円)	73	43	117	55	95	150	33	28.4%
主要拠点数									
デイサービス	(拠点)	51	52	52	53	55	55	3	5.8%
エンゼルケア	(拠点)	20	20	20	20	20	20	0	0.0%
フォーライフ ※	(拠点)	3	3	3	3	4	4	1	33.3%

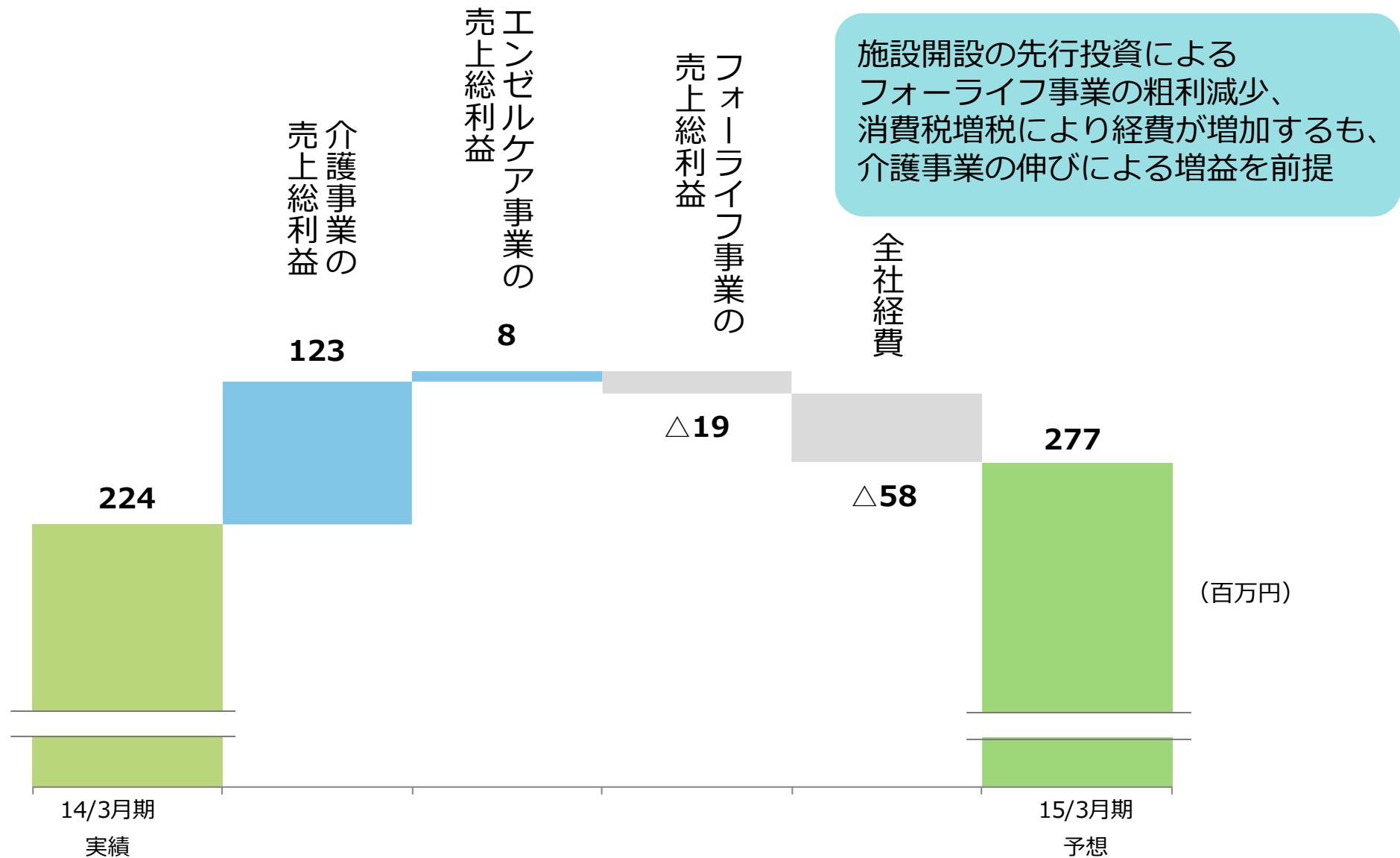
※ 特定施設入居者生活介護の認可を受けております

2015年3月期 売上高予想の増減分析

今期開設事業所の効果により、デイサービス及び
フォーライフを中心に介護事業が増収



2015年3月期 営業利益予想の増減分析





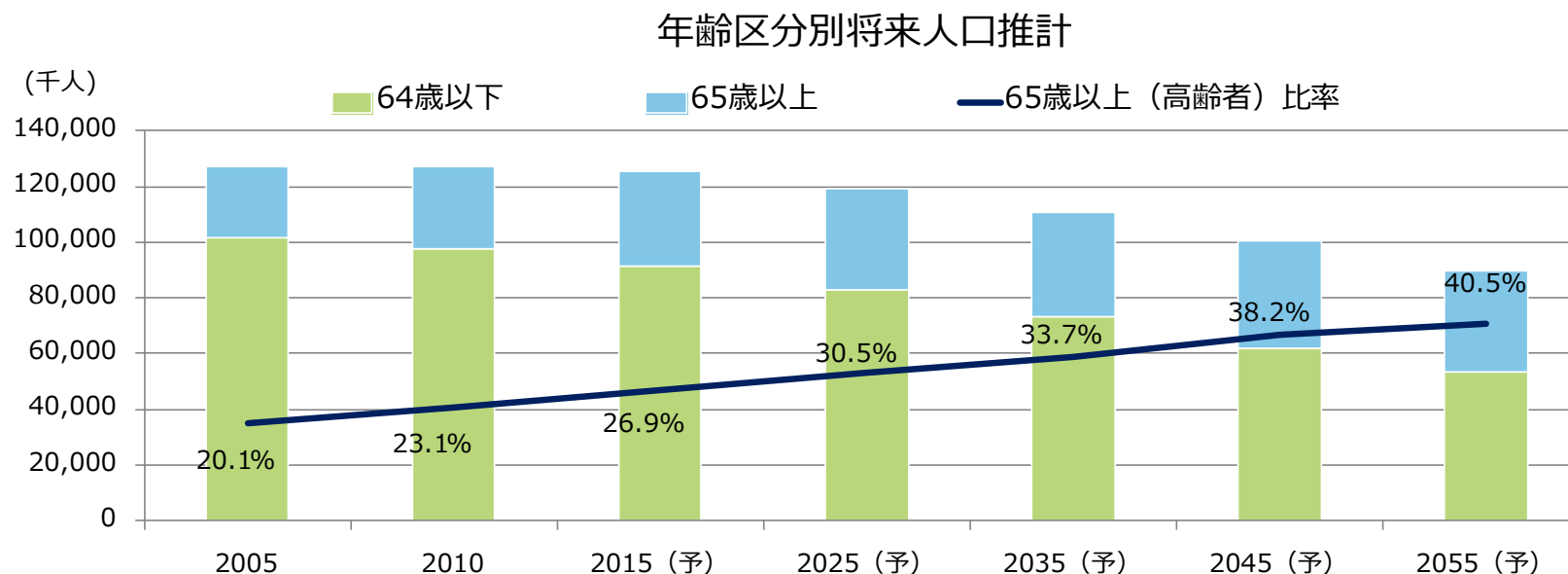
介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

参考資料

- 2015年以降、高齢人口が大きく拡大し、2055年時点では、65歳以上の高齢者比率が40%を超える模様

当社の見方

団塊世代に介護人口が拡大する2015年前後から、介護業者が選択される時代に入り、競争が激化すると想定



資料：2005年は総務省「国勢調査」、2010年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成18年12月推計）」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果

出所：平成23年版 高齢社会白書

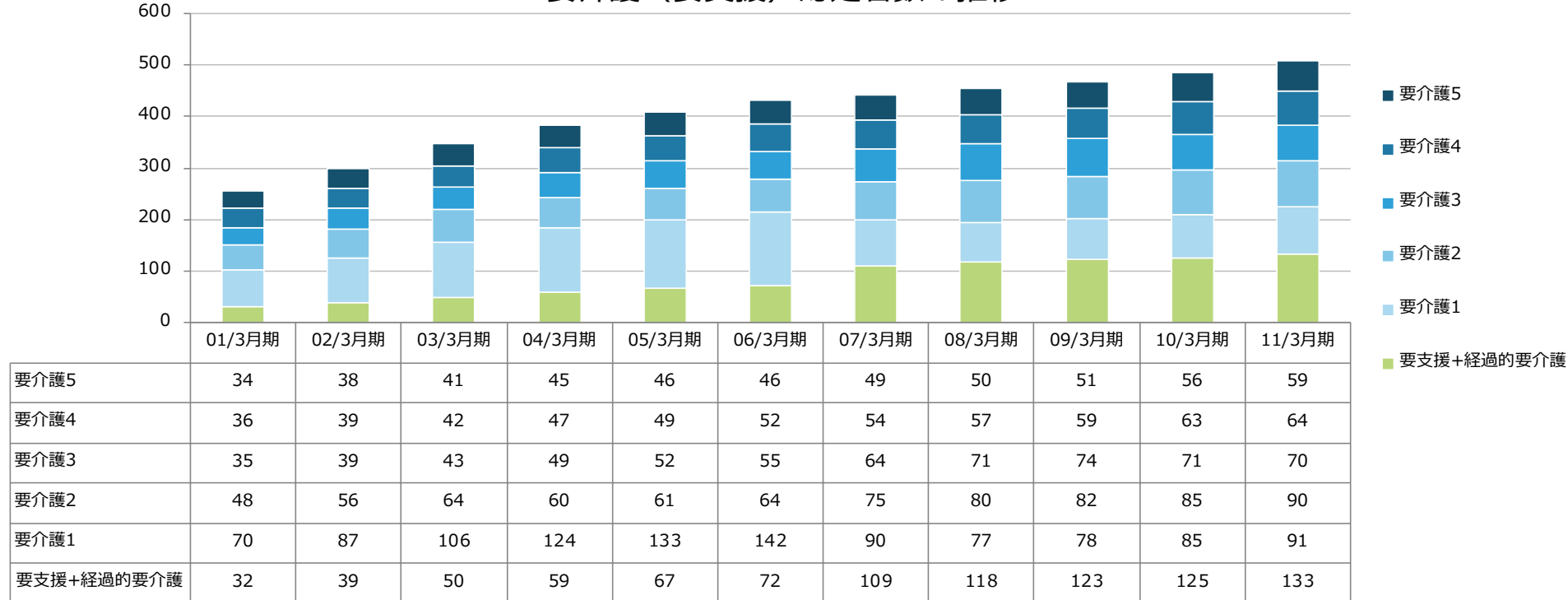
(注) 2005年の総数は年齢不詳を含む。

【ご参考】 要介護認定者数の推移

- 高齢化の進展、介護保険制度の浸透に伴い、要介護認定者数も中長期的に拡大
- 一方で、受給者負担増の傾向により、要介護2以下が介護保険対象外になる見通し

(単位：万人)

要介護（要支援）認定者数の推移



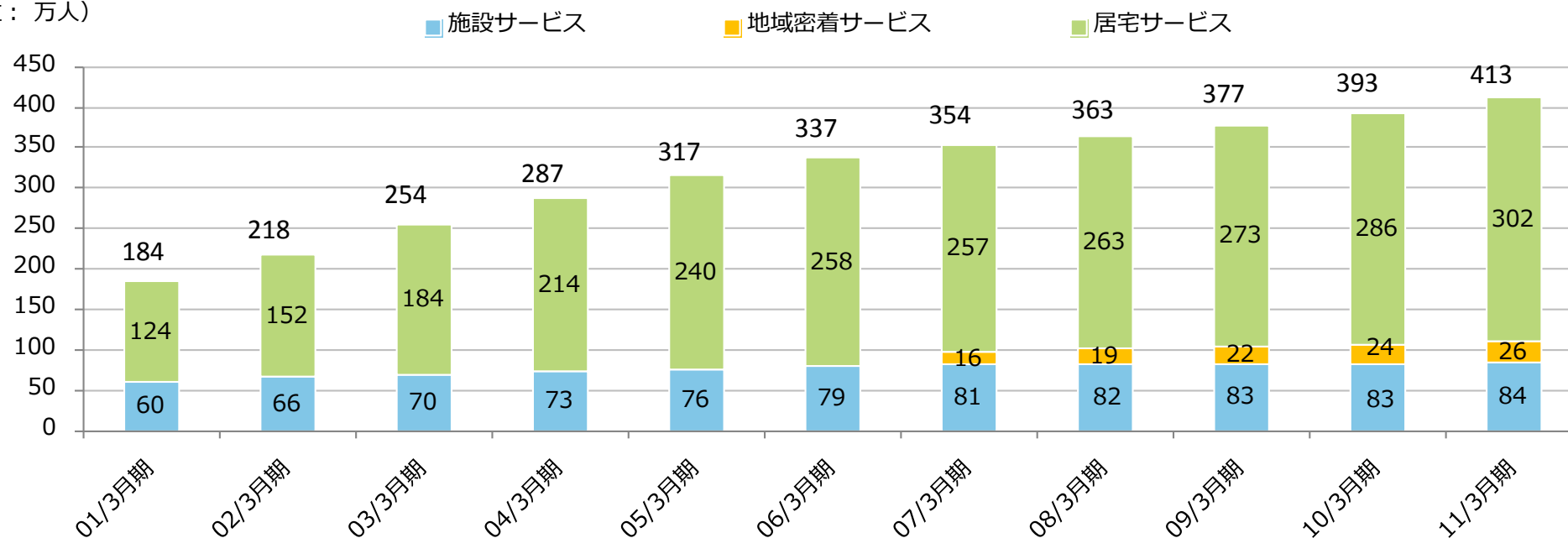
出所：平成22年度 介護保険事業状況報告

【ご参考】 サービス受給者数の推移

■ 高齢化に伴い、重要度を増す医療連携の居宅サービス、地域密着サービス

サービス受給者数の推移

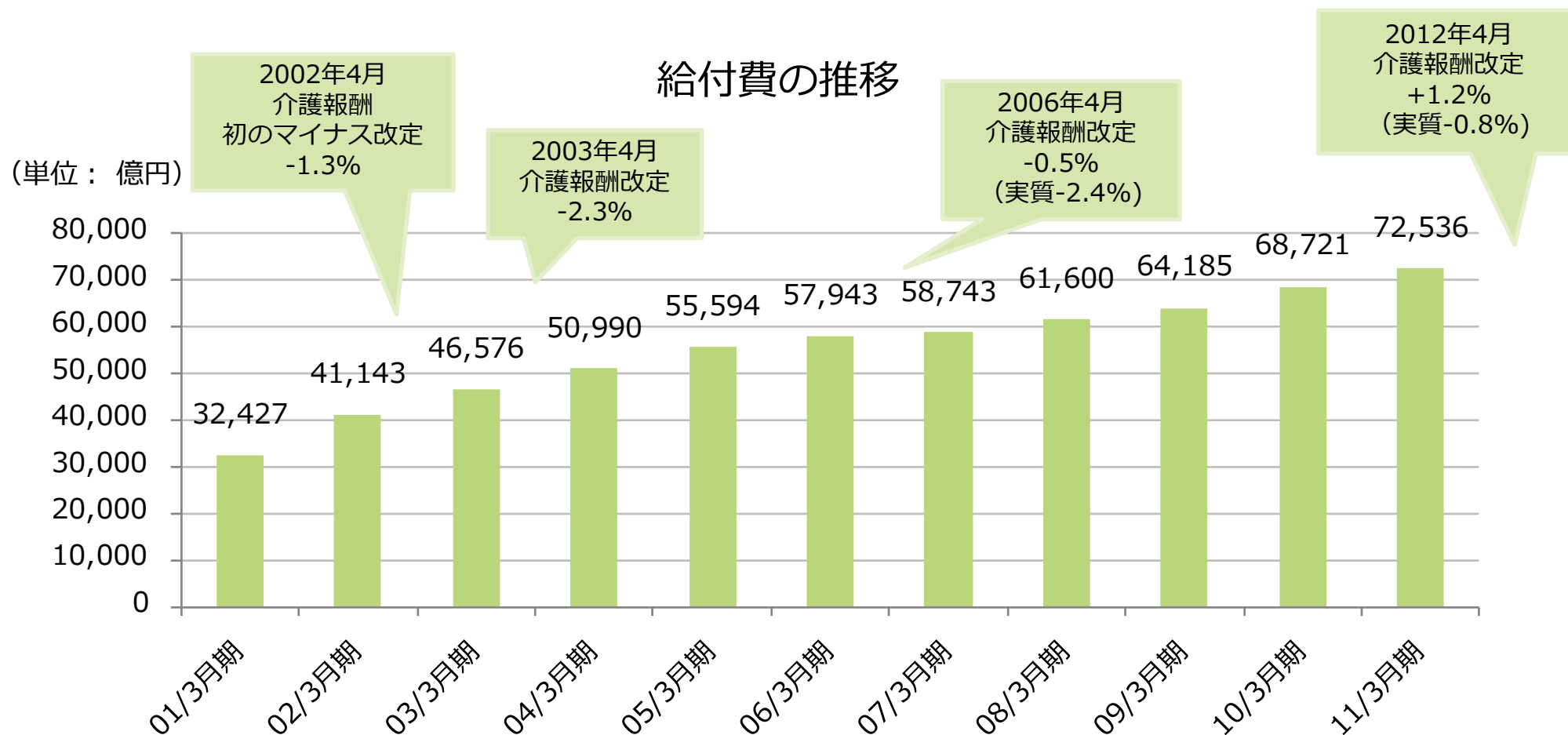
(単位：万人)



出所：平成22年度 介護保険事業状況報告

【ご参考】給付費と介護報酬引き下げの推移

- 給付費拡大に伴い、改定に際し介護報酬の引き下げが進む



出所：平成22年度 介護保険事業状況報告を基に作成

【ご参考】 サービス種類別・地域区分別の1単位の単価

サービス種類 ※ 旧介護保険制度による単価 (単位:円)	特別区	特甲地	甲地	乙地	その他
●療養管理 ●福祉用具	10				
●訪問介護 ●訪問入浴 ●夜間対応型 ●ケアマネジメント ●介護予防支援	11.05	10.7	10.42	10.35	10
●訪問看護 ●訪問リハビリテーション ●デイケア ●認知症デイサービス ●小規模多機能	10.83	11.55	10.33	10.28	
●デイサービス ●ショートステイ ●特定施設 ●グループホーム ●地域密着特定施設 ●地域密着特養 ●特別養護老人ホーム ●老人保健施設 ●介護療養病床	10.68	10.45	10.27	10.23	

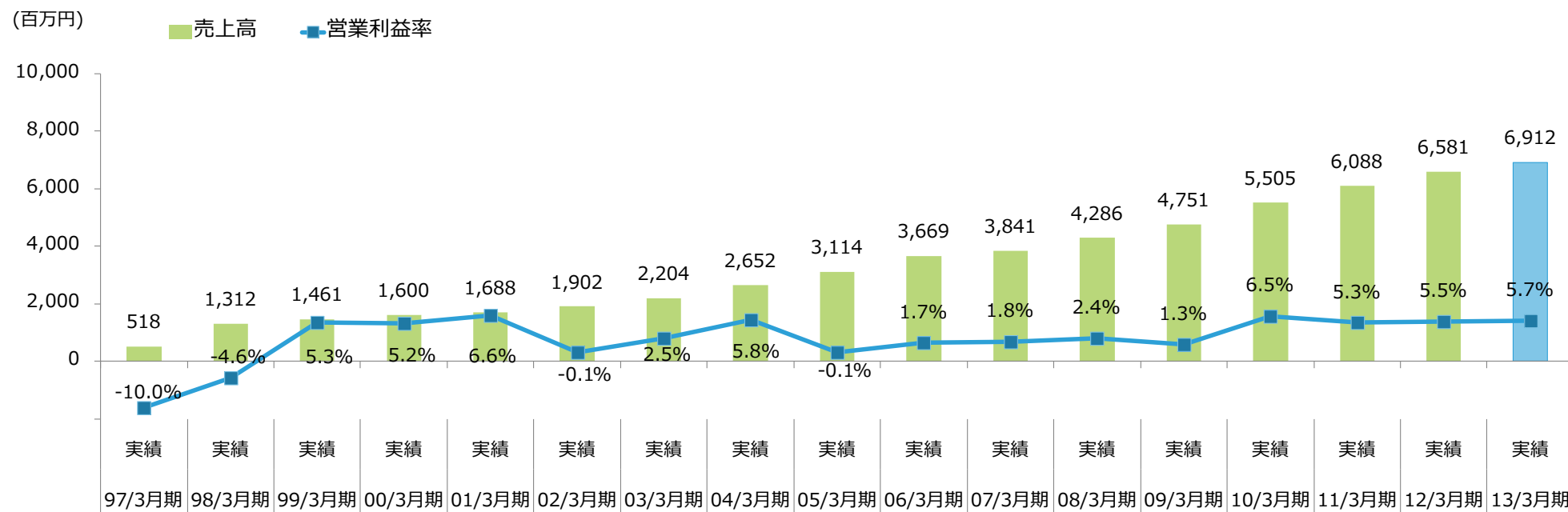
サービス種類 ※ 2012年度改正による単価 (単位:円)	特別区	特甲地	甲地	乙地	その他				
●療養管理 ●福祉用具	10								
●訪問介護 ●訪問入浴 ●夜間対応型 ●ケアマネジメント ●介護予防支援 ●訪問看護 ●定期巡回・随時対応型	11.26	11.05	10.84	10.7	10.63	10.42	10.35	10.21	10
●訪問リハビリテーション ●デイケア ●認知症デイサービス ●小規模多機能 ●複合型サービス	10.99	10.83	10.66	10.55	10.5	10.33	10.28	10.17	
●デイサービス ●ショートステイ ●特定施設 ●グループホーム ●地域密着特定施設 ●地域密着特養 ●特別養護老人ホーム ●老人保健施設 ●介護療養病床	10.81	10.68	10.54	10.45	10.41	10.27	10.23	10.14	

※ サービス種類については、介護予防サービスのある居宅サービス及び地域密着型サービスは介護予防サービスを含む。

出所：介護保険サービス指定基準と介護報酬 平成24年度改正対応を基に作成

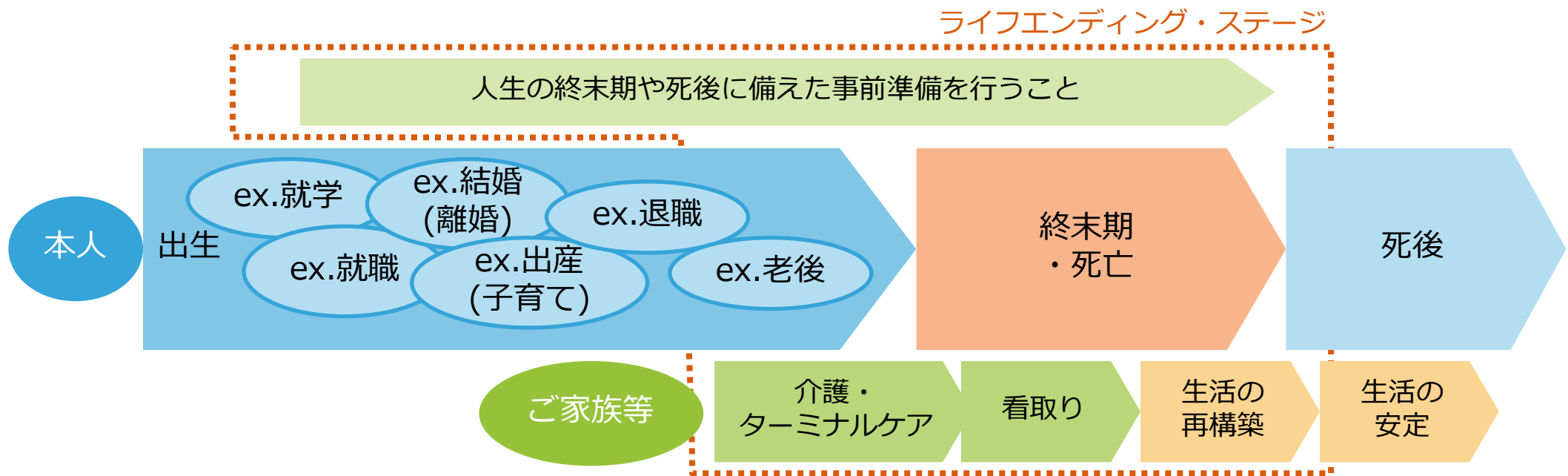
【ご参考】当社の業績推移と主な沿革

- 1970年 寝たきり老人などの布団の消毒乾燥を行う寝具乾燥事業で創業
- 1983年 高齢者福祉のための介護サービスを目的とした介護部門を創設
- 1990年 葬儀におけるエンゼルケアサービスを始動
- 1991年 訪問介護サービス、訪問入浴サービスのための株式会社ケアサービス設立
- 1992年以降、大田区を皮切りに首都圏を中心に、居宅介護支援事業所、デイサービスセンター、サービス付き高齢者向け住宅（フォーライフ）などを開設



安心と信頼のある「ライフエンディング・ステージ」の創出に向けたケアサービスの取り組み

- お客様一人ひとりのQOL (Quality of Life : 人生や生活の質) の維持・改善を図るとともに、「ライフエンディング・ステージ」に向けての準備のための啓発
- デイサービスセンターを核とした地元密着型のコミュニティ作り



出所：経済産業省

ライフエンディング・ステージとは

2011年8月、安心と信頼のある「ライフエンディング・ステージ」の創出に向けて～新たな「絆」と生活に寄り添う「ライフエンディング産業」の構築～と題する報告書を経済産業省が公表し、基盤整備に向けた取り組みが進められています。

介護事業、エンゼルケア事業の双方を持つ当社の強みを活かした新規事業への取り組み

「心豊かな人生を」「そして感動の旅立ち」の市場をつなぐ事業モデルを構築

高齢化の進捗とともに
拡がるサポート領域
重要となる通所介護サービスの進化

生前準備支援

- 生活支援サポート
(ハウスクリーン・介護用具貸与・見守りサービス等)
- エンディングノート(元気なうちから準備)
- 葬儀相談(自分の求める形での葬儀)

居宅支援(介護の相談窓口)

デイサービス(通常/認知症)

訪問入浴

訪問介護

グループホーム・
多機能等

サービス付き高齢者向け住宅
(フォーライフ)

心豊かな人生を (介護事業)

介護の到達点
～感動の旅立ち～

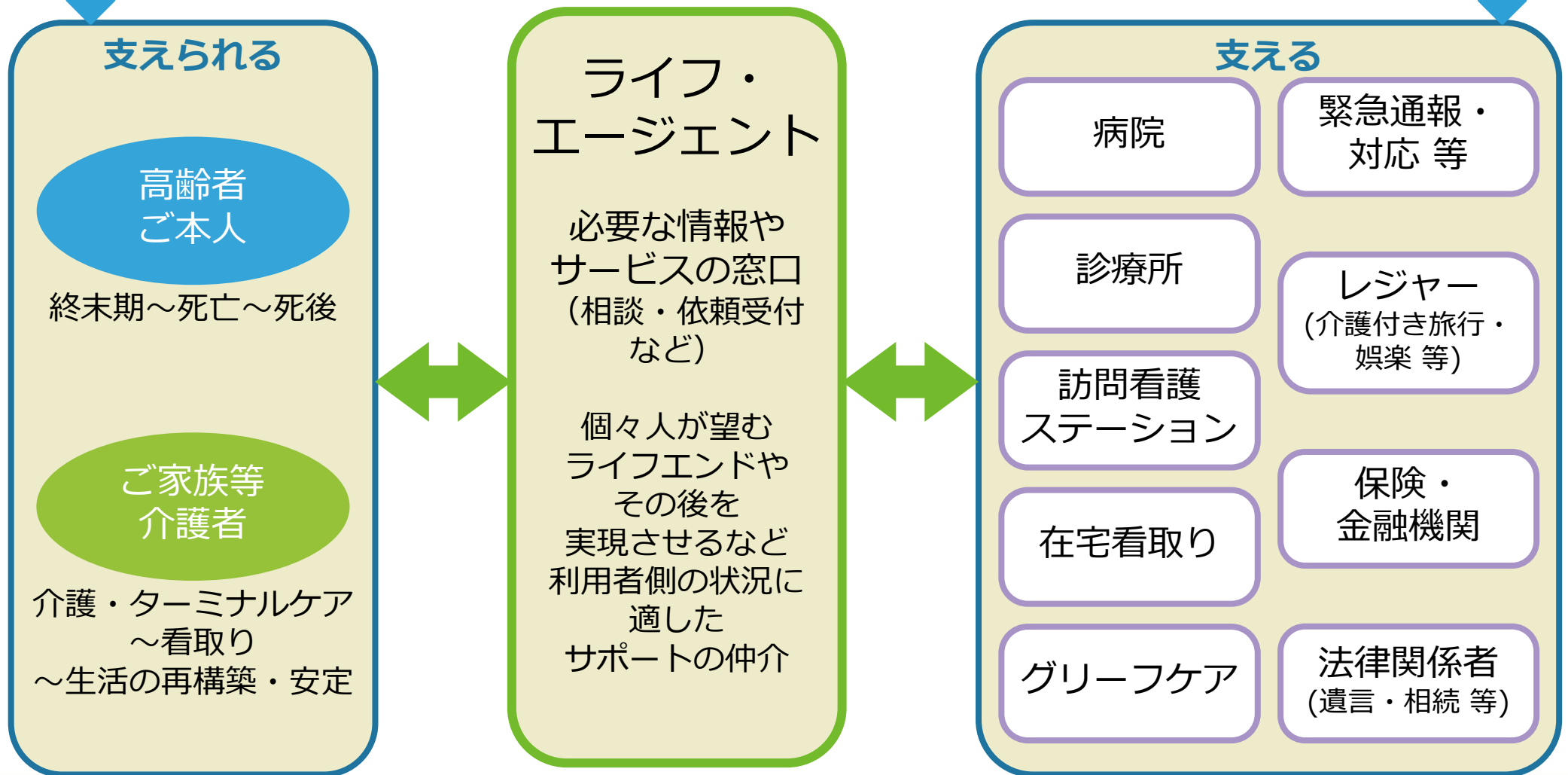
「湯灌サービス」
「お化粧品サービス」

旅立ち後の支援
～残されたご家族に～

「遺品整理サービス」
「遺品供養サービス」
「ハウスクリーン
サービス」

そして感動の旅立ち (エンゼルケア事業)

当社と繋がるすべての方々の「豊かなくらし」と「安心できる未来」のために
価値ある価格で充実したサービスを提供



本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。

本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点での入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おき下さい。

お問い合わせ先

株式会社ケアサービス 経営企画部

TEL 03-5713-1611

E-mail ir@ care.co.jp